



小金井 2021. 1 / 1 No.513 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市本町2-15-11 TEL042-383-1184
メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

起きます！起こせます！
あなたの想いを！
見つけよう！僕・私。
仲間へのメッセージを、
この場所で！！

小	金	井	を	舞	ら
獅	子	と	お	囃	子
目	黒	流			
貫	井	囃	子		
			保	存	会



皆さんは、市内にお祭りやおめでたい場所などで見かける「お囃子」があることをご存知でしょうか。

現在、小金井市内には貫井地域に伝わるぬくいばやし貫井囃子と中町地域に伝わるこがねいばやし小金井囃子があり、どちらも地域の人々が長い歴史の中で伝えてきた郷土の芸能として、小金井市の無形民俗文化財に指定されています。

今回は、公民館を稽古の場にもしている貫井囃子について紹介します。

獅子舞いで無病息災を祈願

獅子に頭や体を噛んでもらうことは厄払いの意味もあり、とても縁起の良いものとされています。

目黒流貫井囃子保存会では、例年お正月に、地域の方々の無病息災を願い、地元貫井を中心に獅子舞で巡行しています。



写真提供：小金井市観光まちおこし協会

貫井囃子の歴史

貫井囃子は江戸時代末期、天保年間に当時の貫井村で花火師をしていた鈴木三郎右衛門ほか数名の者が現在の世田谷区千歳船橋から習い覚え、貫井神社の祭礼に奉納したのが始まりとされています。

戦後一時途絶えてしまいましたが、昭和45年に大澤敏夫氏を中心とする地元の青年たちが復活させ、目黒流貫井囃子保存会を結成しました。

現在、二代目会長大澤国栄氏以下約30名の会員が練習を行いながら、市内、全国で活動しています。

東日本及び全関東祭ばやしコンクールでそれぞれ優勝し、東京都祭ばやしコンクールでは第1回から連続15回の最優秀賞を受賞しています。

活動の詳細等は目黒流貫井囃子保存会のホームページをご覧ください。



貫井囃子の山車

昭和48年に完成。彫り物、車輪、提灯等徐々に手を加え、現在のスタイルになりました。高さが5.9メートルあり、山車の両側に身構える風神雷神、三頭の獅子が屋根から見下ろす姿は迫力があります。

山車は、例年9月に行われる貫井神社の例大祭でのみ、お披露目されます。

大きな山車が町内の狭い道を電柱や塀すれすれに巡行する様子や、夜、暗い中をたくさんさんの提灯の明かりに照らされた姿は見ご

たえがあります。ぜひ一度ご覧になってはいかがでしょうか。(※令和2年度の祭礼では新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止になりました。)

貫井囃子の山車引き 飛び入り歓迎

お祭りというと神社の氏子さんたちの祭事と思われがちですが、山車引きは、ちょっとだけ参加したい人も大歓迎だそうです。皆でわいわい、私服でも大丈夫です、是非参加してみてくださいね。

小金井市無形文化財
「目黒流貫井囃子保存会」
<http://www.nukui-hayashi.com>

注意

新型コロナウイルス感染症予防の為、掲載の情報は変更になる場合がございます。
主催事業の開催の詳細は、小金井市ホームページの確認または公民館各館へお問い合わせください。
ご理解のほどよろしくお願いたします。(12月17日現在の情報を掲載しています)

成人学校

「はじめてのバードウォッチング」 本館

バードウォッチングを最近始めた方、
今から始める方!

野鳥のこと・ウォッチングの仕方など
を学びながら、一緒にバードウォッチング
を楽しみませんか。



回	とき	内容	ところ
1	1/30	「野鳥を観察する ①入門編」	野川公園観察センター 集合・解散
2	2/6	「野鳥を観察する ②実践編」	武蔵野公園サービスセ ンター前集合・野川公 園観察センター解散

※いずれも土曜日、午前9時～11時

雨天の場合、各日翌日(①1月31日・②2月7日)へ順延

講師 木村成美さん (NPO birthパークレンジャー)

対象 全2回参加できる市内在住・在勤・在学の方
(小学3年生以下は保護者同伴)

定員 10人 (申込順)

参加費 無料

持ち物 雨具、双眼鏡 (お持ちの方)

その他 野外活動の為暖かい服装でお出かけください。

申込 1月4日(月)午前9時から電話、または公民館
本館窓口 (☎042-383-1184) へ。

市民講座

**「コロナ禍に役立つ家庭とのコミュニケーションスキル
～自分も相手も大事にアサーティブ～」 本館**

コロナ禍で家庭環境が様々に変わったことによって、
子どもやパートナーとの関係がギクシャクしていませんか?

自分も相手も大切にコミュニケーション「アサー
ティブ」を学んで、家族とのより良い人間関係を築きま
しょう。

回	とき	内容
1	2/4	コロナで変わった家族の関係
2	2/18	子どもとのコミュニケーション
3	2/25	パートナーとのコミュニケーション

※いずれも木曜日、午前10時～正午

ところ 公民館本館学習室B

講師 柴田悦子さん (ウィメンズ・サポート・オフィ
ス連、アサーティブトレーナー)

対象 小学生の子どもを持つ市内在住・在学・在勤の女性

定員 17人 参加費 無料

保育 あり (概ね2歳以上、5人まで。要事前申込)

申込 1月6日(水)午前9時から電話、または公民館
本館窓口 (☎042-383-1184) へ。

成人学校 子育て世代対象講座

「子育て世代のための消しゴムはんこ講座」 東分館

子育て世代の方を対象に、保育付き
で全2回講座を開催します。

とき 1月26日(火)、2月9日(火)
午前10時～正午 (全2回)

ところ 公民館東分館集会室A・B

講師 内藤志保さん
(消しゴムはんこ作家)

対象 市内在住・在勤・在学の子育て中の
概ね50歳までの方

定員 8人 (申込順)

参加費 1,500円 (材料費)

持ち物 カッター (あれば彫刻刀、専用カッター)、シャ
ープペンシル

保育 あり (概ね2歳以上、5人まで。要事前申込)

申込 1月7日(木)午前9時から電話、または公民館
東分館窓口 (☎042-384-4422) へ。



男女共同参画講座

**「突然始まる介護と、どう向き合うか
～あなたが、ひとりで背負わないために～」 東分館**

国の制度を理解し、家族やパートナー、地域包括支援
センターとの連携を取りながら、できるだけ無理のない
介護を目指しましょう。介護による離職問題や、メンタ
ルヘルスの保ち方など、ワークライフバランスについて
も考えます。

回	とき	内容	講師
1	2/6	介護者のロードマッ プを知る	阿久津美栄子さん (NPO法人UPTREE 代表理事)
2	2/13	親の老いと死をどう 受け入れるか	飯塚哲子さん (東京都 立大学健康福祉学部看 護学科准教授)
3	2/20	介護と仕事を上手に 両立させるには	飯野三紀子さん (一般 社団法人介護離職防止 対策促進機構理事)
4	2/27	介護の要、地域包括 支援センターの利用 方法	小金井ひがし地域包括 支援センター職員

※いずれも土曜日、午後2時～4時

ところ 公民館東分館学習室A・Bほか

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 15人 (申込順)

参加費 無料

保育 あり (概ね2歳以上、5人まで。要事前申込)

申込 1月15日(金)午前9時から電話、または公民館
東分館窓口 (☎042-384-4422) へ。

成人学校

「水引細工を作る ハートのポチ袋」 貫井南分館

飾り紐などに使われる水引を使って、自分で水引細工をつくってみませんか？

ハートの水引細工でポチ袋を彩ります。

と き 2月6日(土) 午前10時～正午
と ころ 公民館貫井南分館学習室A・B
講 師 小松慶子さん(水引デザイナー)
対 象 市内在住・在勤・在学の方(小学3年生以下は保護者同伴)
定 員 8人(多数抽選)
参加費 500円(材料費)
持ち物 ハサミ・筆記用具・持ち帰る袋
申 込 1月12日(火)(必着)までに、往復はがき(連名不可 ※親子参加の場合は1組1枚)に、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、公民館貫井南分館「水引細工を作るハートのポチ袋」係(〒184-0014 小金井市貫井南町4-3-23)へ。

成人学校

「正絹を縫う つるし雑作り」 貫井南分館

お雛様の名脇役であるつるし雛、心を込めて5種の飾りをつくりましょう。

と き 2月12・19・26日(金)
いずれも金曜日、午前10時～正午(全3回)
と ころ 公民館貫井南分館学習室A・B
講 師 盛田真千子さん(絹細工の会代表)
対 象 市内在住・在勤・在学の方
定 員 8人(多数抽選)
参加費 1,000円(材料費)
持ち物 ボンド・糸(指定5色)・縫い針・マチ針・ハサミ・定規・筆記用具など
申 込 1月12日(火)(必着)までに、往復はがき(連名不可)に、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、公民館貫井南分館「正絹を縫うつるし雑作り」係(〒184-0014 小金井市貫井南町4-3-23)へ。

ITサポートセンター パソコンに関する相談を受け付けます 貫井南分館の開催を再開しています

インターネットやメールの使い方などパソコンについて色々とお答えします。予約は不要です。

お気軽にご相談ください。

開催時間 原則毎週水曜日 午後1時～3時
※日曜の開催は中止しています。

開催場所 公民館貫井南分館
※本館・東分館・緑分館・貫井北分館は中止しています。

費用 無料 **対象** 市内在住・在勤・在学の方

注意事項 都合により、開催を中止する場合があります。事前にお問い合わせください。

問 合 先 公民館本館 (☎042-383-1184)

成人大学講座

「ベートーヴェン～生誕250年～」 本館

1770年に生まれ、音楽史上極めて重要な作曲家の一人であるベートーヴェン生誕250年に、改めてベートーヴェンとクラシック音楽を考えます。

回	と き	内 容	講 師
1	2/20	ピアノソナタの創作活動から見るベートーヴェン	椎野伸一さん (東京学芸大学教授)
2	2/27	交響曲第九番～ベートーヴェンの時代の演奏会～	吉川文さん (東京学芸大学准教授)
3	3/6	ベートーヴェンの交響曲とオーケストラの発展	山本訓久さん (東京学芸大学教授)

※いずれも土曜日、午前11時～午後1時

と ころ 公民館本館学習室B
定 員 17人(多数抽選)
参加費 無料
申 込 1月25日(月)(必着)までに、往復はがき、またはEメールに住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を明記し、公民館本館「成人大学講座」係(〒184-0004 小金井市本町2-15-11 ☒k020499@koganei-shi.jp)へ。

本館「Study Room HONKAN」 貫井北分館「きたまち学びといこいの広場」 個人学習の場を提供する事業を開催中

公民館本館並びに公民館貫井北分館では、それぞれ特色を生かして、利用者が安心安全に自己研鑽や個人学習、休憩等に活用できる事業を開催しています。

公民館本館「Study Room HONKAN」

原則中学生以上の学生を対象に、本館の団体利用の予約が入らなかった部屋を使用して行っています。

室内で距離を取って利用できるように席を配置して、3人掛け机を1人で利用することができます。また、各机に照明を設置しています。

利用する際には、初めに登録が必要となります。登録後は、週1回Twitterの公民館アカウントからの実施日の告知を確認して予約を行ってから来館してもらいます。予約で確実に席を確保できるので、週単位で計画的な利用が可能です。

問合先 公民館本館 (☎042-383-1184)

公民館貫井北分館「きたまち学びといこいのひろば」

フリースペースとして使用していた場所を、どなたでもその場で申し込んで利用できます(小学生の利用は親の許可が必要となります)。

9時～13時、13時～17時、17時～21時の3区間の利用時間で、空いていれば延長も可能です。

お出かけ中のちょっとした休憩や個人学習、併設の図書館貫井北分館で借りた本をゆっくり読むのにも利用することができます。

問合先 公民館貫井北分館 (☎042-385-3401)

◆小金井市各公民館 Twitterアカウント・問合せ一覧◆

小金井市公民館	公民館貫井南分館	公民館緑分館	公民館東分館	公民館貫井北分館
本町 2-15-11 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	貫井北町 1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
本館・貫井南分館・緑分館共通アカウント 小金井市公民館 @koganei_koumink			 小金井市東センター @npo_higashi	 公民館 貫井北分館 @cc_nukuikita

公民館企画実行委員のひと言 PART3 (令和2年7月21日～4年7月20日) 貫井北分館・東分館 企画実行委員



後列右から、本多委員、福田委員・
前列右から、閑野委員・原委員・
林委員



上段左から、稲垣委員、柏倉委員、熊野委員
下段左から、高坂委員、長坂委員、矢部委員

貫井北分館企画実行委員 閑野 寿幸

私は、今回3期目となります。昨年度末から新型コロナの影響で公民館全体で活動が難しい状況が続いていました。徐々に活動が再開されていく中で、小金井生まれの小金井育ちですので、特に地域に根ざした活動が進められるよう、皆さんに協力出来るよう努力します。

貫井北分館企画実行委員 林 明子

今期初めて参加させていただきます。勉強不足ですが、視野を広げて地域の幅広い方々への貢献と自分自身の学びを深める為、先輩役員の方々の足を引っ張りながら務めさせていただきます。宜しくお願い致します。

貫井北分館企画実行委員 原 賢一

前期に引き続き2期目になります。今期も地域の皆様に役立ち、喜んで頂ける企画を提供できるように頑張っていきたいと思っています。

貫井北分館企画実行委員 福田 久治

少子高齢化社会の問題解決のカギは、都市化とともに忘れ去られた地域コミュニティにあると考えています。新型コロナ問題の対応に関しても、正しくおそれ、正しく情報収集分析し、正しく実行。自粛が社会の委縮にならないよう、共に、一歩ずつ、前に進んでいきましょう。

貫井北分館企画実行委員 本多 隆志

初めての公民館企画実行委員に参加させていただきます。生涯学習の場としての公民館は、都市化によって失われがちな近所付き合いの醸成の場にもなっているように思います。諸先輩や公民館職員の皆様のご助言をいただきながら、少しでもお役に立てればと思っております。

東分館企画実行委員 稲垣 芳樹

未曾有とも言える危機的状況の中で公民館活動の存在価値を問い直し、運営方法を模索しています。活動に様々な制限を課される中で、参加者や我々が少しでも明るい気持ちになれるよう知恵を絞りたいと思います。3期目ですので、集大成と言えるよう取り組んでまいります。

東分館企画実行委員 柏倉 明

お蔭様で三期目を迎える事が出来ました。参加して頂いた方々の楽しく有意義な時間を作るお手伝い出来る様にと考えています。(大変な時代ですが、当面一緒に生きて行かなければならない様です。)皆と一緒に出来る限りの対策をして公民館を楽しみましょう。

東分館企画実行委員 熊野 賢三郎

前期に引き続き、東分館企画実行委員を務めさせていただきます。地域の皆さんが学びを通して、公民館が楽しい交流の場となりますよう、タイムリーで、魅力ある講座の企画運営に心掛けていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

東分館企画実行委員 高坂 憲二郎

初めての企画実行委員ですが、先輩諸兄の指導を仰ぎながら、このコロナ禍で「学びを止めない」をテーマに活動していきたいと考えています。単なる教養にとどまらない地域の課題解決などにも視野を広げ、魅力ある講座企画や環境づくりを実現できればと思います。

東分館企画実行委員 長坂 義明

今期より東分館の企画実行委員を務めさせていただきます。地域の皆さまに喜んでいただける講座を企画し、楽しく学習する機会を提供できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

東分館企画実行委員 矢部 響子

昨年5月に委嘱を受け、今回で2期目です。前期同様、男性5名の中に女性1人。企画実行委員制度は、まさに男女共同参画の場として、有り難く感じます。まだまだ未熟な私ですが、先輩方に色々教わりながら、皆さんと楽しい学びの場をつくっていきけるよう努めます。